（別紙4（2））

事業所名：グループホーム　喜楽荘

目標達成計画

作 成 日 ：令和 1 年 6 月 15 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	48	利用者の手持ち無沙汰の解消。	利用者様自らやりたい事を決め、生活の中で楽しみを見つけて頂く。	・個々に合った材料の提供。 ・職員による個別の関わり。	3ヶ月
2	27	入居者様の状態の変化が確実に伝わっていない事があり、個別ケアの周知が出来ていない事がある。	入居者様の状態を把握する為、個人の経過記録の徹底を図り、必要な情報伝達を確実に行う。	必要な申し送りは業務日誌や申し送りノートに記載し、口頭でも伝え、全員が同じ情報を共有できる様にする。又、個人の記録を定期的に見直す。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。